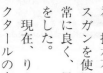
グロースガン愛用者の声 ～土づくりを推進する会会報より～



リンゴ・桃の樹勢回復に

福島県福島市　菱沼　喜一郎

1年間使用した結果は、評判通り樹勢が回復を始め、葉の色つやが良くなった。又、今年は長雨の為、排水不良であったが、グロースガンを使用した所は水はけが非常に良く、思わぬところで大活躍をした。

現在、りんご・桃合わせて8ヘクタールの内、5・3ヘクタールの処理が終わっている。初年度の為、使い慣れない点もあると思うが、今後もどんどんグロースガンを使用し、年々の効果を楽しみに見守って行きたいと思う。

グロースガンを使用して

長野県中野市　児玉　要

私の園の土壌は粘土質で根張りが悪く巨峰を栽培して10数年程になるが、どうしても今一つ玉延び色上りが悪く、トレンチャーやバッホーにて色々と努力を重ね試みたが、余り成果が上らず、何か良い方法がないものかと思案しておりました。そんな折、グロースガンの説明をうけ、その場で購入を決意し、今年で三年になります。

今年は昨年の秋よりバック、血粉、骨粉を五、六十センチに折ち込み、史上稀なる大干ばつの中、灌水などの精一杯の努力をし、ハウス・露地の出荷を終了しました。

先日JAより、ハウスブドウ最優秀賞を授与すると連絡が入り、三年目にてグロースガンの成果が出たと妻共々喜こんでおる次第です。

超加温のさくらんぼの弱ってった木も、他の木と同じ玉となり、根に対する酸素の供給と土中の環境改善が必要と、つくづく痛感している次第です。

果樹経営農家に是非グロースガンの使用をお勧めしたい。

ブドウにグロースガン第一号機を使用して

山梨県東山梨郡　三科　十代蔵

私は、ハウスブドウ・露地ブドウを生産している。ハウスに於いては、被覆後の地温と枝枝散水を重要視する傾向があるが、グロースガンを使い始め、一向に気にならなくなった。又、10a当たり、1500kgの収穫（2割増収）になったことも事実である。仮に粗収入で年収1千万円以上ある農業者ならグロースガンを持つことをお勧めしたい。

現在の農業機械の中でこれほど成果が上がり、しかも我々農業者に生産力の増大と樹勢の維持、根群の健全化をもたらすものは他に見当たらない。

グロースガンで土作り

山梨県東八代郡　海野　一知

私は4年前からグロースガンを使用していますが、先ずは土作りを第一に考えています。

使用時期は秋から被服直後にかけて、肥料はミネラックス（微量要素、PXスーパー（団粒化剤）を混合して打ち込んでいます。今では土壌も団粒化され、SSを通しても水溜まりができなくなりました。下層土が団粒化すると水はけが良くなるだけでなく、要求酸素量も補えるので養分があれば当然下層土に根群が伸びて行きます。

4年位前にこの付近一帯で生理落果障害が起こり始め、試験場、普及所の先生方にも協力して頂き、グロースガンを利用して改善を試みたところ、予想以上に効果があり、驚きました。これからも、樹を維持しながら今年より来年、来年より再来年と立体的に収穫できればと期待しています。

土層改良機で細根の増大を

広島県三次市　三次ビオーネ生産組合　石田　博人

三次ビオーネ生産組合では、平成二年度よりグロースガン三台を導入し、樹勢の強化と維持に効果を発揮している。

ブドウに於ける土作りは一言に細根の増大にある。

その増大手段として土層改良機「グロースガン」の利用が拡がっている。

処理後二三年で効果が現われ、細根が増えることにより樹勢が強化され、地上部と地下部のバランスがとれ、果粒肥大、着色、糖度、収量共に効果を上げている。

最新型グロースガンに買い替えて

埼玉県鴻巣市　雄司

従来までは溝掘機を使って施肥していましたが、樹の根元付近は掘れないので施肥分布も偏っていました。

グロースガンの使用によって根元付近にも肥料が与えられ、かゆ

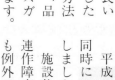
グロースガンを使用して

佐賀県伊万里市　百武　彰規

どうにかやって土壌の中に肥料や土壌改良剤が注入できないかと検討をしていた時に、共立にグロースガンという機械があるということを知り、購入することになりました。

梨の樹勢が強くなる事によって、今問題になっているモンパ対策にもなると思います。梨の樹はどうやって樹勢を保って栽培していくかが課題になるわけで、梨の樹勢さえ維持できれば単収も上がるし、大玉生産ができると思います。

波多津の梨部会では、昨年は小玉が多かったが、今年は平均階級2L以上が8割という大玉生産が



グロースガンで連作障害を克服

愛媛県周桑郡　佐伯　昇

平成4年頃、硬盤破砕と施肥が同時にできる機械がある事を耳にしました。

施設栽培の場合は、どうしても連作障害が出やすく、私のところも例外ではありませんでした。

そんな折り、何とか連作障害を克服しようとグロースガンを購入し、兄弟で使っています。

お陰様で、グロースガンを使い始めてから連作障害は全く出なくなり、喜んでいます。

私のところは、トマトのハウス（2250㎡）も2棟で栽培しています。グロースガンを購入した年に定植前に畝上に骨粉とバックス（有効微生物）を混ぜたものを打ち込みました。

グロースガンを使う前のハウス2棟分の収穫ができた事に驚いています。

正確に計算していませんが、約2倍の増収といえるでしょう。玉張りも従来と違って、一回り大きいものが多く収穫できました。

できましたが、これもグロースガンを購入したおかげだと思います。